

測定管を地中に打ち込み、電気探査用の電極管として活用

調査・設計・解析技術

施工・材料

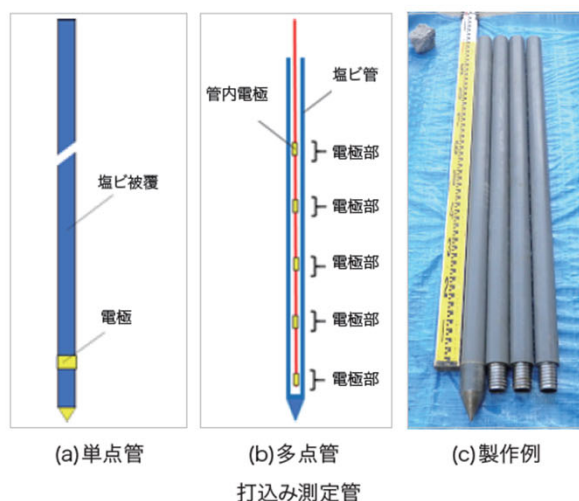
安全・環境

お客様のメリット

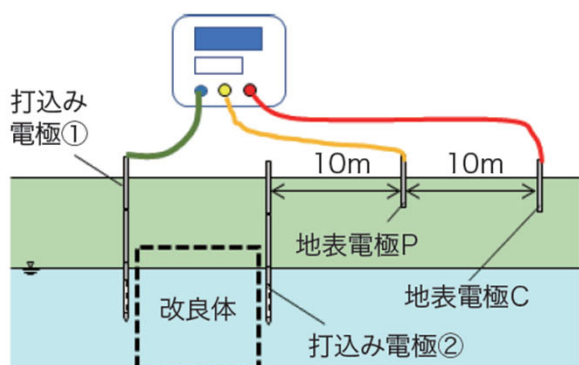
- 測定管(絶縁加工した鋼管)を地中に打ち込み、電気探査用の電極管として活用できます。
- 地盤改良施工時のモニタリングや施工後の出来形確認に活用できます。
- 削孔を伴わないため、管周辺の地盤を緩めずに設置が可能です。

技術の特徴

絶縁・通電加工された測定管の打ち込み作業は、小型の自走式機械により行うことで、鉛直、水平、斜め方向に迅速に管を設置することができます。従来のボーリングマシンによる設置と比べて、地盤を緩めることなく短時間で多数の管を設置できます。



打込み施工状況(鉛直、斜め)



高圧噴射攪拌工法における測定事例

実績・事例

打込み管としては、土壌浄化や空洞充填施工において多数の実績を有します。
電極管としては、施工性や通電性など、施工実験を通して基礎技術を確立しています。